

2010年ABAC第4回横浜会議プレスリリース【仮訳】 ABACは経済危機に臨むG20の対応を支援する

11月7-10日のAPECビジネス諮問委員会(ABAC)横浜会合で、ABACは10月23日に韓国 慶州にて発表された、世界の需要を高め、維持し、雇用機会を生み出し、潜在的成長を増加させるという、G20財務大臣・中央銀行総裁会議の対応への支持を表明した。また、ABACは、金融修復と規制改革を完遂し、明確で信頼出来、成長を促す中期的な財政統合計画を作成し遂行するという、G20の取り組みを支持する。規制当局は、強固な資本規制への必要性和、民間事業への資本と流動性を確保するという2つの異なる目的についてバランスをとりながら行うべきである。このバランスは、中小零細企業金融や貿易金融を通じた成長を支えるために必要である。

ABACは更に、為替レートに関する過度な変動と無秩序な動きを抑制するというG20の対応を支持する。ABACは過度な為替レートの変動が、開かれた多国間貿易制度と、自由な財、サービス、資本の動きにとっての障害となるものと信じる。ABACは世界経済の安定には依然不確かさと脅威とが存在し、緊密な協調を伴う地域を跨った不断的な努力が、構造改革と金融修復、及び健全な財政状態をもたらすことを確信する。

ABACは金融制度の強化と世界経済回復を促進する政策の形成と実施にあたり、規制当局が民間部門との密接な協議と対話を維持する努力を持続することを、極めて高く評価する。

ABAC委員はこれらの提言について、来る11月13日のAPEC首脳との対話において議論する予定である。